

第三期特定健康診査等実施計画

東京地下鉄健康保険組合

最終更新日：令和元年05月28日

特定健康診査等実施計画（平成30年度～令和5年度）

背景・現状・基本的な考え方		
No.1	・被扶養者数が減少しているが、一人当たりの医療給付費が平成28年度は被保険者より被扶養者のほうが多くなった。	➔ 家族健診の重要性を理解してもらい、疾病の早期発見・早期治療のつなげるため、受診率向上に努める。
No.2	・医療費の上位を生活習慣病が占めている。 ・新生物による医療費は約2億円であり、高額レセプトの要因となっている。	➔ ・事業主・保健師と協働して、特定保健指導対象者は勿論のことそれ以前の年齢でも必要な者に対策を講じる。 ・早期発見、早期治療に繋げるため、人間ドック、各種検診等の受診率の向上に向け対策を検討する。
No.3	・「高血圧症」「糖尿病」は、35歳以降、疾患者が増えており50～60歳代の医療費を押し上げている。 ・「腎不全」を発症すると継続的に高額な医療費がかかる。	➔ ・生活習慣病がきっかけで重症化した人のデータを分析し、傾向を把握する。発症を未然に防ぐための対策を検討する。
No.4	・調剤費は、年々増加傾向にある。 ・レセプト1件当たりでは、年齢が増すごとに金額が増加する。	➔ ・ジェネリック医薬品と新薬との効能、効果の違いを理解してもらい、ひいては本人負担額の減少と健保組合の医療費抑制になることについて、周知していく方法を検討する。
No.5	・家族健診の受診率が約60%だったが、39歳以下の受診率が低い状況である。	➔ ・健診の必要性を広く周知し、疾病の早期発見、早期治療につながるよう受診率の向上に向けて検討する。

基本的な考え方（任意）
 特定健康診査等実施計画の第1期及び第2期は、実施方法に関する事項及び実施成果に関する具体的な目標等について定め、生活習慣病の予防、早期発見、早期治療、重症化予防の取り組みを進めてきました。第3期はその取り組みをさらに推進し、加入者の健康を守るために特定健康診査・特定保健指導の受診率を向上させていくことが必要です。

特定健診・特定保健指導の事業計画

1 事業名	ホームページによる情報提供	対応する健康課題番号	-																																		
↓																																					
事業の概要 <table border="1"> <tr> <td>対象</td> <td>対象事業所：全て、性別：男女、年齢：0～74、対象者分類：加入者全員</td> </tr> <tr> <td>方法</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>体制</td> <td>-</td> </tr> </table>		対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：0～74、対象者分類：加入者全員	方法	-	体制	-	事業目標 健保組合からの情報発信を行う。 <table border="1"> <tr> <td>アウトカム指標</td> <td>H30年度</td> <td>R1年度</td> <td>R2年度</td> <td>R3年度</td> <td>R4年度</td> <td>R5年度</td> </tr> <tr> <td>評価指標</td> <td colspan="6">健保の情報発信は、その都度発信しているため (アウトカムは設定されていません)</td> </tr> <tr> <td>アウトプット指標</td> <td>H30年度</td> <td>R1年度</td> <td>R2年度</td> <td>R3年度</td> <td>R4年度</td> <td>R5年度</td> </tr> <tr> <td>情報発信の回数</td> <td>10回</td> <td>10回</td> <td>10回</td> <td>10回</td> <td>10回</td> <td>10回</td> </tr> </table>		アウトカム指標	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	評価指標	健保の情報発信は、その都度発信しているため (アウトカムは設定されていません)						アウトプット指標	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	情報発信の回数	10回	10回	10回	10回	10回	10回
対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：0～74、対象者分類：加入者全員																																				
方法	-																																				
体制	-																																				
アウトカム指標	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																															
評価指標	健保の情報発信は、その都度発信しているため (アウトカムは設定されていません)																																				
アウトプット指標	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																															
情報発信の回数	10回	10回	10回	10回	10回	10回																															
実施計画 <table border="1"> <tr> <th>H30年度</th> <th>R1年度</th> <th>R2年度</th> </tr> <tr> <td>・健康保険制度の情報、保険給付の申請に関する情報、保健事業への取り組み等を提供する。</td> <td>・健康保険制度の情報、保険給付の申請に関する情報、保健事業への取り組み等を提供する</td> <td>・健康保険制度の情報、保険給付の申請に関する情報、保健事業への取り組み等を提供する</td> </tr> <tr> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> <tr> <td>・健康保険制度の情報、保険給付の申請に関する情報、保健事業への取り組み等を提供する</td> <td>・健康保険制度の情報、保険給付の申請に関する情報、保健事業への取り組み等を提供する</td> <td>・健康保険制度の情報、保険給付の申請に関する情報、保健事業への取り組み等を提供する</td> </tr> </table>				H30年度	R1年度	R2年度	・健康保険制度の情報、保険給付の申請に関する情報、保健事業への取り組み等を提供する。	・健康保険制度の情報、保険給付の申請に関する情報、保健事業への取り組み等を提供する	・健康保険制度の情報、保険給付の申請に関する情報、保健事業への取り組み等を提供する	R3年度	R4年度	R5年度	・健康保険制度の情報、保険給付の申請に関する情報、保健事業への取り組み等を提供する	・健康保険制度の情報、保険給付の申請に関する情報、保健事業への取り組み等を提供する	・健康保険制度の情報、保険給付の申請に関する情報、保健事業への取り組み等を提供する																						
H30年度	R1年度	R2年度																																			
・健康保険制度の情報、保険給付の申請に関する情報、保健事業への取り組み等を提供する。	・健康保険制度の情報、保険給付の申請に関する情報、保健事業への取り組み等を提供する	・健康保険制度の情報、保険給付の申請に関する情報、保健事業への取り組み等を提供する																																			
R3年度	R4年度	R5年度																																			
・健康保険制度の情報、保険給付の申請に関する情報、保健事業への取り組み等を提供する	・健康保険制度の情報、保険給付の申請に関する情報、保健事業への取り組み等を提供する	・健康保険制度の情報、保険給付の申請に関する情報、保健事業への取り組み等を提供する																																			
2 事業名	特定健康診査	対応する健康課題番号	No.2																																		
↓																																					
事業の概要 <table border="1"> <tr> <td>対象</td> <td>対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：基準該当者</td> </tr> <tr> <td>方法</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>体制</td> <td>-</td> </tr> </table>		対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：基準該当者	方法	-	体制	-	事業目標 被扶養者の特定健診受診率の向上 <table border="1"> <tr> <td>アウトカム指標</td> <td>H30年度</td> <td>R1年度</td> <td>R2年度</td> <td>R3年度</td> <td>R4年度</td> <td>R5年度</td> </tr> <tr> <td>評価指標</td> <td>受診率</td> <td>86%</td> <td>87%</td> <td>88%</td> <td>89%</td> <td>90%</td> </tr> <tr> <td>アウトプット指標</td> <td>H30年度</td> <td>R1年度</td> <td>R2年度</td> <td>R3年度</td> <td>R4年度</td> <td>R5年度</td> </tr> <tr> <td>受診率</td> <td>86%</td> <td>87%</td> <td>88%</td> <td>89%</td> <td>90%</td> <td>90%</td> </tr> </table>		アウトカム指標	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	評価指標	受診率	86%	87%	88%	89%	90%	アウトプット指標	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	受診率	86%	87%	88%	89%	90%	90%
対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：基準該当者																																				
方法	-																																				
体制	-																																				
アウトカム指標	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																															
評価指標	受診率	86%	87%	88%	89%	90%																															
アウトプット指標	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																															
受診率	86%	87%	88%	89%	90%	90%																															
実施計画 <table border="1"> <tr> <th>H30年度</th> <th>R1年度</th> <th>R2年度</th> </tr> <tr> <td>・メタボリックシンドロームに着目した健康診査を実施する。</td> <td>・メタボリックシンドロームに着目した健康診査を実施する。</td> <td>・メタボリックシンドロームに着目した健康診査を実施する。</td> </tr> <tr> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> <tr> <td>・メタボリックシンドロームに着目した健康診査を実施する。</td> <td>・メタボリックシンドロームに着目した健康診査を実施する。</td> <td>・メタボリックシンドロームに着目した健康診査を実施する。</td> </tr> </table>				H30年度	R1年度	R2年度	・メタボリックシンドロームに着目した健康診査を実施する。	・メタボリックシンドロームに着目した健康診査を実施する。	・メタボリックシンドロームに着目した健康診査を実施する。	R3年度	R4年度	R5年度	・メタボリックシンドロームに着目した健康診査を実施する。	・メタボリックシンドロームに着目した健康診査を実施する。	・メタボリックシンドロームに着目した健康診査を実施する。																						
H30年度	R1年度	R2年度																																			
・メタボリックシンドロームに着目した健康診査を実施する。	・メタボリックシンドロームに着目した健康診査を実施する。	・メタボリックシンドロームに着目した健康診査を実施する。																																			
R3年度	R4年度	R5年度																																			
・メタボリックシンドロームに着目した健康診査を実施する。	・メタボリックシンドロームに着目した健康診査を実施する。	・メタボリックシンドロームに着目した健康診査を実施する。																																			

3 事業名 特定保健指導

対応する健康課題番号 No.2



事業の概要

対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：基準該当者
方法	-
体制	-

事業目標

特定保健指導対象者の受診率の向上

評価指標	特定保健指導対象者の受診率の向上						
	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
アウトカム指標 受診率	50%	51%	52%	53%	54%	55%	
アウトプット指標	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	受診率	50%	51%	52%	53%	54%	55%

実施計画

H30年度	R1年度	R2年度
・事業主医療機関と保健指導事業者による特定保健指導を実施する。	・事業主医療機関と保健指導事業者による特定保健指導を実施する。	・事業主医療機関と保健指導事業者による特定保健指導を実施する。
R3年度	R4年度	R5年度
・事業主医療機関と保健指導事業者による特定保健指導を実施する。	・事業主医療機関と保健指導事業者による特定保健指導を実施する。	・事業主医療機関と保健指導事業者による特定保健指導を実施する。

4 事業名 家族健康診断

対応する健康課題番号 No.2



事業の概要

対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：20～74、対象者分類：被扶養者/任意継続者
方法	-
体制	-

事業目標

任意継続被保険者、被扶養者の健康状態の把握、疾病の早期発見、早期治療を目的にする。

評価指標	任意継続被保険者、被扶養者の健康状態の把握、疾病の早期発見、早期治療を目的にする。						
	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
アウトカム指標 受診率	61%	62%	63%	64%	65%	65%	
アウトプット指標	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	受診率	61%	62%	63%	64%	65%	65%

実施計画

H30年度	R1年度	R2年度
・特定健康診査を兼ね、委託機関を通じて医療機関を受診する。	・特定健康診査を兼ね、委託機関を通じて医療機関を受診する。	・特定健康診査を兼ね、委託機関を通じて医療機関を受診する。
R3年度	R4年度	R5年度
・特定健康診査を兼ね、委託機関を通じて医療機関を受診する。	・特定健康診査を兼ね、委託機関を通じて医療機関を受診する。	・特定健康診査を兼ね、委託機関を通じて医療機関を受診する。

達成しようとする目標／特定健康診査等の対象者数								
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
特定健康診査実施率	計画値 ※1	全体	8,967 / 10,427 = 86.0 %	9,131 / 10,495 = 87.0 %	9,231 / 10,490 = 88.0 %	9,441 / 10,608 = 89.0 %	9,447 / 10,496 = 90.0 %	9,591 / 10,657 = 90.0 %
		被保険者	6,763 / 6,972 = 97.0 %	6,903 / 7,116 = 97.0 %	7,003 / 7,220 = 97.0 %	7,164 / 7,386 = 97.0 %	7,201 / 7,424 = 97.0 %	7,387 / 7,615 = 97.0 %
		被扶養者 ※3	2,204 / 3,455 = 63.8 %	2,228 / 3,379 = 65.9 %	2,228 / 3,270 = 68.1 %	2,277 / 3,222 = 70.7 %	2,246 / 3,072 = 73.1 %	2,204 / 3,042 = 72.5 %
	実績値 ※1	全体	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		被保険者	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		被扶養者 ※3	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
特定保健指導実施率	計画値 ※2	全体	740 / 1,480 = 50.0 %	768 / 1,507 = 51.0 %	792 / 1,523 = 52.0 %	826 / 1,558 = 53.0 %	842 / 1,559 = 54.0 %	870 / 1,583 = 55.0 %
		動機付け支援	326 / 651 = 50.1 %	338 / 663 = 51.0 %	348 / 670 = 51.9 %	364 / 686 = 53.1 %	371 / 686 = 54.1 %	383 / 697 = 54.9 %
		積極的支援	414 / 829 = 49.9 %	430 / 844 = 50.9 %	444 / 853 = 52.1 %	462 / 872 = 53.0 %	471 / 873 = 54.0 %	487 / 886 = 55.0 %
	実績値 ※2	全体	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		動機付け支援	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		積極的支援	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %

※1) 特定健康診査の(実施者数) / (対象者数)

※2) 特定保健指導の(実施者数) / (対象者数)

※3) 特定健診の対象となる被扶養者数には、強制被扶養者、任意継続被扶養者、特例退職被扶養者、任意継続被保険者、特例退職被保険者を含めてください。

目標に対する考え方（任意）

東京地下鉄健康保険組合では、東京メトログループを中核とする全適用事業所と密接に連携して、特定健康診査・特定保健指導の受診体制を整備していきます。被保険者については、全適用事業所の定期健康診断として実施しているため高受診率が保ており、被扶養者については、家族健診受診率60%以上を維持すべく受診勧奨を促していきます。被扶養者の特定保健指導受診率が低いため、その目的と必要性の理解を深めていく必要があります。

特定健康診査等の実施方法（任意）

【特定健康診査】

◎被保険者

東京地下鉄（株）人事部健康支援センターが労働安全衛生法に基づく定期健康診断として実施、年1回（春）
実施場所：東京メトログループの定期健康診断会場
周知案内：東京地下鉄（株）人事部健康支援センターが定期健康診断実施に併せて通知
費用負担：各事業主

◎被扶養者

東京地下鉄健康保険組合が実施する家族健診として実施（委託代行機関：ウェルネスコミュニケーションズ㈱）、年1回（5月～11月）
実施場所：委託代行機関が契約する全国の医療機関
周知案内：委託代行機関から対象者に直接、郵送により通知
費用負担：東京地下鉄健康保険組合

【特定保健指導】

◎被保険者

東京地下鉄（株）人事部健康支援センター、毎年8月～翌年1月
実施場所：東京メトログループ内施設（その都度通知）
周知案内：東京地下鉄（株）人事部健康支援センターが定期健康診断結果に基づき通知
費用負担：東京地下鉄健康保険組合

◎被扶養者

東京地下鉄健康保険組合が委託する代行機関：SOMPOヘルスサポート㈱、毎年1月～
実施場所：自宅訪問または自宅周辺施設
周知案内：家族健診結果に基づき指導対象者を抽出し、委託代行機関へ情報提供した上で委託代行機関より対象者に通知および電話連絡
費用負担：東京地下鉄健康保険組合

個人情報の保護

1. 特定健康診査等の実施に係る個人情報については、法令及び東京地下鉄健康保険組合個人情報保護管理規程を遵守して厳正に管理します。
2. 健診データ管理責任者（総務課長）を置くとともに、データ取扱者を限定して個人情報の保護に万全を期すこととします。
3. 健康診査・保健指導等を委託する外部機関との委託契約には、データ利用の範囲・利用者等を明記するとともに、委託先に対して必要かつ適切な監督を行います

特定健康診査等実施計画の公表・周知

この計画は、東京地下鉄健康保険組合の掲示板及びホームページ等に掲載することにより公表・周知します。計画を見直した場合は同様とします。

その他（特定健康診査等実施計画の評価及び見直しの内容等）

-